

こみねつと

人は、誰かと助けあい、つながりあって生活しています。地域の人と人がつながると、そこに「地域コミュニティ」が生まれます。

自治会を中心に行う防災訓練や、防犯灯の管理、子どもや高齢者の見守り活動など、地域コミュニティの活動は、私たちの生活と切り離せないものです。

住みよいまちづくりのために、あなたの差し出す手を、踏み出す一歩を待っています。あなたの声を聞かせてください。

さあ、一緒に新たな地域の輪を広げていきましょう。

高松

たかまつ Vol.10
令和3年4月1日発行



新会長あいさつ

一般社団法人高松市コミュニティ連合会 会長 つのだ ともりの 角田 朝則



令和2年9月1日、コロナ禍という逆風の中、高松市コミュニティ協議会連合会は、社会的信用を高めるとともに、地域コミュニティへの支援機能の充実強化を図るため、一般社団法人高松市コミュニティ連合会へ移行いたしました。

少子超高齢社会が急速に進展する中、新型コロナに伴う「新しい生活様式」への対応など、地域における課題や問題は年々複雑多様化しております。また他方で甚大な自然災害の多発などにより、住民相互の連帯感や、つながりの重要性が再認識されており、地域コミュニティに対する期待も大きくなっています。

高松市内44の地域コミュニティ協議会では、市街区域か郊外区域かの立地の違いや、また同じ区域内であっても人口構

成の違いなどにより、それぞれ地域特性が異なり、様々な特徴や課題を抱えております。

私は浅学菲才の身ではありますが、石田前会長始めこれまで牽引して来られた先輩諸氏の足跡を振り返りつつ、「和をもって尊しとなす」をモットーに、協議会相互の連携・協力関係を育む一方、組織運営や活動の充実に向けた各種支援事業を実施してまいりたいと存じます。

一般社団法人高松市コミュニティ連合会は、地域が将来に亘って持続的に発展していけるよう、また住民の皆様が安全で安心して暮らせる地域社会の構築を目指して、引き続き高松市と連携し、地域自らのまちづくりを進めてまいります。

皆様の一層の御理解と御協力を頂きますようお願い申し上げます。

誰もが初めて経験する新しい生活様式。
こんな時だからこそ、孤独や孤立は防ぎたい。

みんなで知恵をしぼって、安全対策をしながら、
『がんばる』地域の活動を紹介します。

交流
十河

コロナ禍でも変わらない、
あいさつとドミノで繋ぐ地域の輪

十河校区では、行事の中止が相次ぐ中、毎週金曜日の「あいさつ広め隊」のあいさつ運動を、6月から再開しました。さらに、十河小の「毎月15日は十河の日」のあいさつ運動には、10月から「あいさつレンジャー」も再登場し、登校時に元気なあいさつができた子に、コロナバージョンのステッカーを配っています。マスクで表情は分かりづらいですが、子どもたちの元気な声が聞けると嬉しくなります。

毎年恒例の、地域みんなで作ったドミノをつないで一斉に倒す“5万個のドミノ”は、例年とやり方を変えて実施。個々のドミノ作品をあとで動画で繋ぐ「Go To ドミノ！」で、子どもたちのチャレンジを応援しました。

変わる世の中での、変わらない地域の皆さんのあたたかい声かけと少しの工夫が、コロナ禍でも元気な子どもたち、元気な十河をつくっています。



挑戦
下笠居

コロナに負けるな、
頑張ろう下笠居！！

令和2年8月13日、下笠居地区内でサプライズ花火を打ち上げました。新型コロナウイルスの影響により、ほとんどの行事が中止となる中“コロナに負けるな、こころをひとつに下笠居”をスローガンに、準備した花火は1,040発！なるべく密にならず、広い下笠居地区でも自宅から花火を見てもらえるようにと、打ち上げ場所を3か所にしました。

地域の方からは「寝たきりのお父さんが部屋の窓から花火が見られて大変喜んでいました」「間近で花火が見られて力をもらいました」など、多くの称賛の声を頂きました。

3か所で打ち上げることについては、たくさんの地権者の方の同意を得るとともに、当日は地元消防団、自治会長等、多くの皆様のご協力のもと、事故もなく盛大に終える事ができ、下笠居史に残る大きなイベントとなりました。



花火準備中

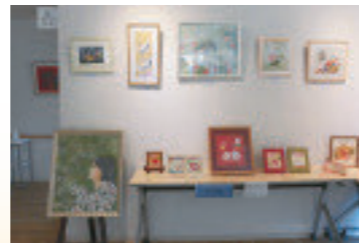
拠点
太田

ひだまりのコミセン

令和2年10月に住民待望の新しいコミュニティセンターが完成し、そのお披露目も兼ねて11月1日、2日に「太田地区作品展示会」を開催しました。

新コミセンのおすすめは、なんとと言っても「オープンスペース」。大きな窓からは優しい日差しが差し込み、居心地のいい空間になっています。展示会では、オープンスペースに備え付けられたピクチャーレールを使って、ちぎり絵等、同好会の皆様の作品を配置よく展示することができ、出品者にも来場者にも大変喜ばれました。密を避けるため、一方通行で順路を決め、検温や消毒等の新型コロナウイルス感染防止対策を行いながらの開催となりましたが、2日間で約350人の方々に来場いただき、無事終えることができました。

新しいコミセンは「この町のひだまりスペース」として、地域の皆様楽しんでいただけるよう、新たなスタートを切ったところです。



福祉
国分寺北部

手作り弁当を通じて、
見守り活動

国分寺北部校区コミュニティ協議会では、令和2年10月から、見守り活動を絡めた配食サービスを開始しました。

会員登録されている52名の方へ月曜日から金曜日まで愛情を込めた手作り弁当を配達しながら、日々安否確認を行っています。受け取る方の平均年齢は80歳。地産地消の野菜をたっぷり使ったおかずを彩りよく詰めたわっぱ弁当をお届けします。「おはようございます。お元気ですか？今日も寒いですね」「今日もありがとう。野菜の素材を活かしてアレンジされたメニュー、素晴らしい」など何気ない日常の会話を交わしながら、次のお届け先へ向かいます。

活動の拠点は「まもりん食堂」。どなたでも利用できる食堂でもあり、地域住民の交流の場にもなっています。高齢者が住みなれた地域で安心して生活できるように、食を通じて地域の絆づくりを目指します。



健康
林

スポーツを楽しもう！

子どもから大人までみんなが楽しめる“ニュースポーツ”のイベントがあったらいいなという思いから、平成30年度に「はやしスポーツフェスティバル」が始まりました。

令和2年度は地域のイベントが次々と中止になる中、少しでも元気が出ることをやろうと、スポーツフェスティバルの分散開催を企画。今回初めて取り入れた「ボッチャ」は駆け引きがおもしろく、子どもたちに大人気でした。「ウォーキング」は紅葉のサンシャイン通りコースを1時間ほど歩き、一番人気の「カローリング」は大勢参加されるため、シニアとファミリーの部で3日間に分けて開催しました。

一堂に会するイベントのような華やかさはないものの、総勢100名の方が参加され、興味のある種目をゆっくりと楽しまれていました。

これからもスポーツを通じて新たなつながりが生まれることを期待しています。



ボッチャ



カローリング

防災
川東

コロナでも待ったなし！
避難所運営訓練

令和2年度は予定していたイベントがほぼ実施できなかった中、川東校区ではいつ訪れるかわからない災害に備え、コロナ禍での感染防止策を盛り込んだ避難所運営訓練を10月24日、25日の2日間で実施しました。

1日目は段ボールベット等の組立・撤去訓練。ウイルス感染を防ぐための段ボールベット、パーティションを川東コミセン大ホール一面に“がんばって”設営した様は壮観！

2日目は発熱した避難者を想定した対応訓練。受付で避難者の体調などを聞き取り、情報を整理して迅速かつ適切な誘導を行います。

住民一丸となってコロナに負けずに“がんばる”ことができた大切な経験となりました。



自治会ニュース

皆さんは自治会に加入していますか？

高松市が行ったアンケート調査※によると、積極的、消極的を問わず、何らかの形で自治会が続いていくべきと考えている人の割合

約75%!! にもかかわらず、自治会に加入する世帯は減少傾向です。

自治会に入っていない人が考える

必要だと思ふ自治会活動トップ3

自主防災組織としての防災活動



高齢者に対する支援活動



子育てに対する支援活動



自治会での役割等の見直しや、仕事を持つ人・高齢者への配慮等、検討の余地はありますが、自治会の魅力は、日ごろの活動を通して自治会の外にも伝わっています！

一人ひとりの住民が、「このまちに住んでよかった」と思える地域をつくりましょう！

※高松市が行った平成29年度「自治会活動に関するアンケート調査結果」より高松市のHP「もっと高松」に詳しい結果が掲載されています。

令和2年度

入賞作品

自治会加入促進標語募集

地域や自治会活動への関心を持ってもらおうと、地域住民を対象に標語を募集しました。

地域のつながりの大切さを感じられる作品が多く集まりました。ご応募ありがとうございました。

最優秀賞

〈二番丁〉 吉田 治

向こう三軒両隣
いつも笑顔で手をつなごう

優秀賞

〈屋 島〉 東やし丸

なんしょんな？ その声かけが、第一歩。

〈前 田〉 井上 仁子

自治会の和でつながる 地域の輪

〈一 宮〉 酒井 愛佳

情報と 笑顔をまわす 回覧板

〈下笠居〉 令和の金さん

自治会に 入ってふれあう コミュニティ

〈浅 野〉 松下 茂文

自治会で 築こう絆と人の和

令和2年度

高松市長感謝状及び一般社団法人高松市コミュニティ連合会表彰状贈呈式



令和3年2月20日(土)、高松市役所大会議室にて、高松市長感謝状及び一般社団法人高松市コミュニティ連合会表彰状贈呈式を行いました。多年にわたり地域活動に携わり、その功績が顕著な94名の方々に対して、高松市長感謝状等が贈呈されました。

受賞されました皆様におかれましては、誠にありがとうございます。今後とも、地域のリーダーとして更なる御活躍を祈念申し上げます。

学びの場・交流の場 コミュニティセンター

コミュニティセンター、通称「コミセン」は、様々な講座や同好会活動などが行われており、地域の誰もが気軽に利用できるスポットです。さあ、お近くのコミセンに出かけてみませんか？

開館時間 月～土曜…9：00～22：00
日曜…9：00～17：00

休館日…国民の祝日に関する法律に規定する休日及び12月29日～1月3日



※コミュニティセンターでは、新型コロナウイルス感染症の様々な対策を実施しています。※市役所の総合センター・支所・出張所が併設している施設もあります。住民票や市税など行政機関の手続きは、総合センター・支所・出張所までお問合せください。

